

内科・外科・小児科・リハビリテーション科
乳がん(マンモグラフィ)検診・健康診断・下肢静脈瘤治療

K.Clinic こうち医院

周南市東山町2番41号 TEL:0834(34)3456

日刊新周南

THE DAILY NEW SHUNAN

2020年(令和2年) 8月28日(金)
第18791号

発行所/株新周南新聞社
〒745-0802 周南市栗屋二葉屋開作1035-18
電話(0834)26-0303 FAX(0834)26-0155
購読料/2,370円/月(本紙価格2,195円/消費税175円)
ホームページ <http://www.shinshunan.co.jp>
Eメール info@shinshunan.co.jp

各市町教委に「飛び出し人形」



飛び出し人形と左から上村、高藤、岸村さんと小田部長

子どもたちの安全へ

中経協が30周年記念で贈る

県中小企業経営者 飛び出さないための意 域への貢献を目指して ある。周南は会員65人。 協会(荻野利浩代表理 識付けに有効)と感謝 事、360人)は30周年 していた。 毎月1回の例会開催、

を記念し、子どもたち 同会は1990年に 山口・防府、周南、県北 宇部・小野田、下関、 ゴルフ大会、元氣フォーラム開催などの活動を しないよう呼びかける 下関市で誕生した異業 5地域に地域中経協が している。

「飛び出し人形」300 体を県内の各市町教委 交流・連携して企業の 抱える問題の解決、地

きょうの紙面
集
(4)5旧給島小で22、23日に開催の「ハ
イコーサマーイン給島」のグラフィ特

労働保険:社会保険に加入しましょう

労働保険無料相談会

日時: 毎週火曜日AM10:00~PM3:00
場所: 吉崎社会保険労務士事務所
担当: 周南労働保険事務組合

周南市岐南町6-8
☎21-5534

市教委で贈呈式が開か

この人形は高さ1・4

注意!!の言葉が入って

下松市には14体

18体を送り、小中学校

の校門近くの路上など

に置いて交通安全を呼

び掛ける。

下松市の贈呈式には

周南中小企業経営者協

会の岸村敬士会長(72)、

高藤弘樹副会長(65)、

上村哲史事務局長(68)

と市教委の小田修教育

部長が出席した。

岸村会長が、地域の

玉である子どもたちが

安心・安全に生活でき

る環境作りのために寄

贈することを説明。小

田部長は子ども飛び出

しによる事故が多い

ことから「人形は視覚

女性の活躍増やす計画を

総合戦略見て

地方創生の単語をめぐり 聞かなくなった。地方が元 なくなると日本も元気がな するかと思っていたが、ちよこ 方はお金を配り、大して地 方は変わることはできなかつ た。相変わらず少子化の波は

止まることを知らず、東京一極 集中は止まる気配もない。

この度、周南市では「第2期 まち・ひと・しごと創生総合 戦略」案を作り、議会でも議論 された。よくできた案で、教科 書的なプランだ。目標数値も

ちゃんと入り、文言もしっかり している。そのまま市が使っ ても使えるような模範的な案 だ。最大の課題は人口減少だ と最初に訴えているのも納得 できた。

従来プランとの大きな違 いはどこかなと見ていたら、藤

井市長らしさが出ていたのが 徳山大学公立化だった。また 別冊で「人口ビジョン」も出さ れている。若者定住や、子育て 支援など重要な課題はしっかりと 押しさえている。しかし、女性 の転出は他市に比べても相当 多いとある。

全国で人口減少を何とか食 い止めたり、むしろ増やしてい

る市町村も数は少ないがあ る。出生率も全国ランキング で上位を獲得する市町村もあ る。それは何故か。市職員への 暴言で一躍有名になった明石

市の市長は、定住者も増やし、 子どもも増やすなど精神的な 人物だったようで、出直し選 挙で圧勝した。

近畿のある市は、人口は増 やし、定住希望者も多く、ポラ ンティアの数が増え抜いて多 い。市長は「自治体職員は地域

のプロフェッサーであれ」と市 職員を積極的に地域活動に参 加させ、地域のリーダー作り に熱心で、大きな成果を上げ ている。岡山県のある町は、若 者定住が進み、出生率も全国 でトップクラスだ。町営の勤勞 者住宅を増やしたが、若者夫 婦が共稼ぎできるように、必 ず車2台分の駐車場を完備、 子育てしやすいように3DK の広いスペースを確保した。

いずれも手厚い子育て支援 があるのは当然だ。各市町村 でこの種の計画案は作られる。 個性的なリーダーは、自分の 色をどう出すかに腐心する。 私が調べた範囲では、成果を 少しでも上げているところの

リーダーは総じて職員へ厳し い人物が多いようだ。職員に 求めるものが明確だ。私の感 覚だが、女性の流出が多い周

南地区では、女性が活躍でき る場面をどう増やせるかが鍵 になるかも知れない。そして具 体的なプランだ。(中島 進)